

HARD CORE

ROD KUSTOM

¥1,500 (¥1,429) US \$18.00

No.004

WWW.DETROITJUNK.COM

BURNOUT
MAGAZINE
PRESENTS



HALF JAPANESE and HALF USA ISSUE

FUCK BARCODE, BANZAI INDEPENDENT

1929 FORD MODEL A ROADSTER

KEITH WEESNER

SPECIAL THANKS TO KEITH WEESNER Web ● <http://www.keithweesner.com/>



グリルは定番のデュース・グリル。ヘッドライトはBLC製で、マウントはE&Jのものを使用。フロントブレーキは、フォードF-1のものがチョイスされている。The grill is a standard Deuce grill. Headlights are BLC and the mount is E&J. The front brakes are from a Ford F-1.



フロントタイヤは、ファイヤーストーン製のダート・トラックリブを持つ、5.00-16サイズのものだ。ホイールは、16-3.5という極細のもので、ビューティールングがアクセサリとして付いている。

The front tire is a 5.00-16 size Firestone Dirt Track Rib. The wheel is a thin 16-3.5 and a beauty ring is added as an accessory.

KEITH WEESNER'S ROD

As you may already have realized, Keith Weesner will be doing the artwork for this magazine's cover starting from this issue. Keith is a member of the Choppers car club, a club that is known their traditional rods & kustoms. He is also the artist behind the cool, nostalgic, and original works of art that depicts hot rods.

Keith was introduced with his kustom Shoebox on the first issue of Hardcore Rod & Kustom but I would like to introduce his other Roadster for this story.

This roadster was purchased 13 years ago in 1993. When he first purchased the car, a '32 Ford Cabriolet body was on top of the Deuce frame but Keith has since found a '29 Ford Roadster body and the project moved forward from there.

KEITH WEESNER'S ROD

もうみなさんお気づきの事だと思うが、今号からの本誌はキース・ウィズナーに表紙のアートワークをお願いする事となったのだが、キースと言えばトラディショナルなロッド&カスタムばかりが集まる事で定評のあるカークラブ、チョッパーズのメンバーであり、クールでノスタルジックな雰囲気の世界観を、オリジナリティ溢れた手法で描くホットロッド・アーティストとしても有名なアーティストなのだ。

そんなキースの事は、本誌創刊号で彼の乗るカスタム・シューボックスの記事にて、一度フィーチャーした事があるのだが、今回はもう一台所有するこのロードスターを題材にフィーチャーしたいと思う。

このロードスターは、今からさかのぼる事13年前の1993年に彼が手に入れたクルマなのだという。

当時彼が手に入れた時は、デュースのフレームに同年の'32年フォード・カプリオレのボディが載っていたそうなのだが、'95年に現在の'29年フォード・ロードスターのボディを手に入れてから、除々にプロジェクトは進行していったのだそうだ。

それでは、現在のキースのこのロードスターの細かいスペックを見ていこう。

まず前述した通り、フレームはデュース・フレームで、ボディは'29年のロードスターボディだ。そして肝心の機関だが、モーターは'53年フォード製239c.iフラットヘッドV8がチョイスされていて、それにシックストン製インターク・マニホールドとストロンバーグ97のキャブがデュアルでセットされている。

トランスミッションは、'39年フォードの3速スティックシフトが、トラック・ハウジングを介してモーターとマッチさせていて、その駆動を'32年フォードのリアエンドで後輪に伝えているのだ。

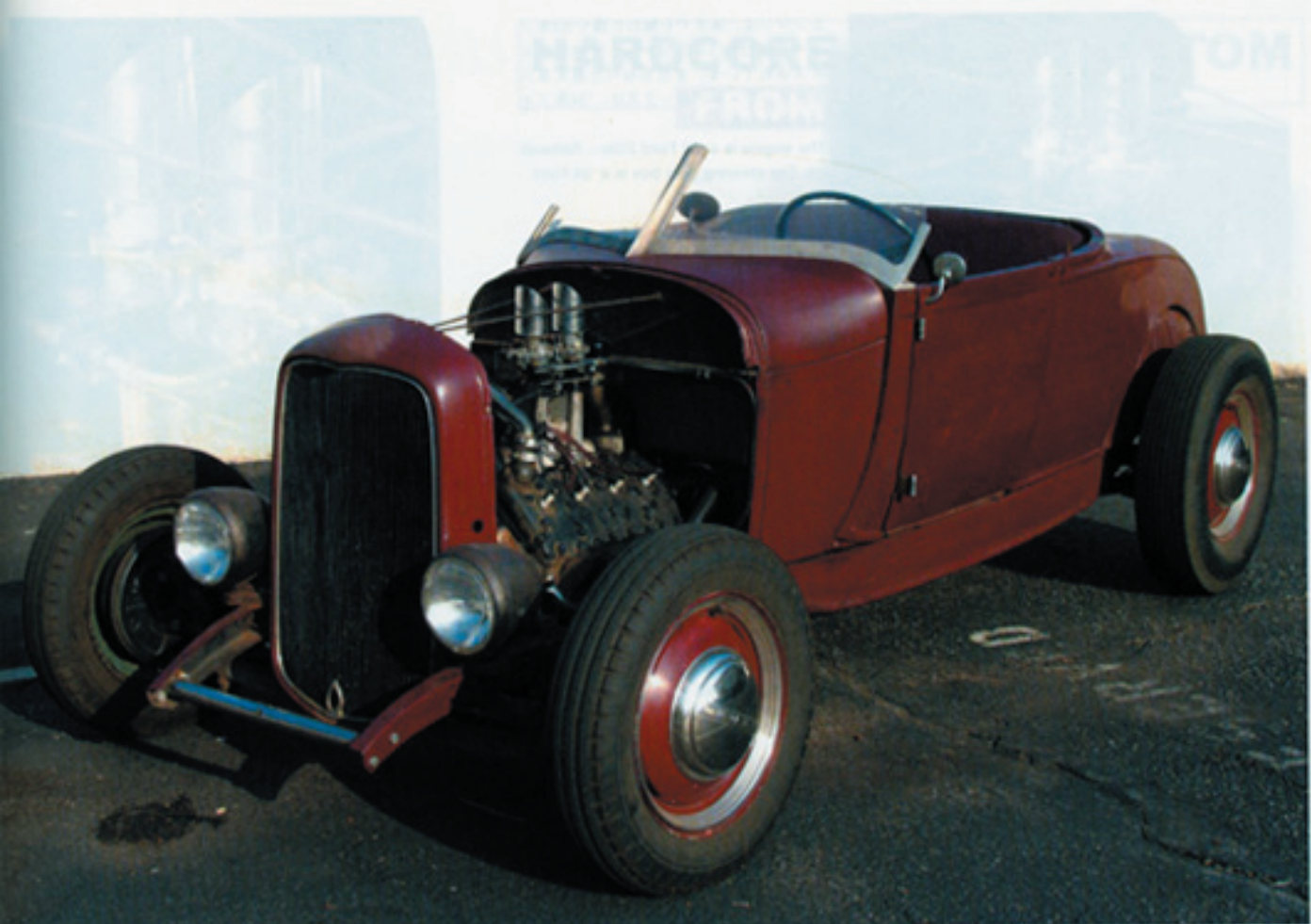
とりあえず現段階では、走るのには何ら支障はないし、だからといってこれで完成形とも思ってなく、キースからしてみればまだまだ手を入れたいところはたくさんあるはずだ。しかしだからといって焦るわけでもなく、あくまでもマイペースに、キースは自らのホットロッドリングを楽しんでいる。

そう、Going my way. ホットロッドリングなんていうのは、それぐらいのペースで楽しむのが、ベストなのかもしれない。

Now let's look at the detailed spec of Keith's Roadster.

As I wrote before, the frame is a Deuce frame and the body is a '29 Roadster. The engine is a motor '53 Ford 239c.i flathead V8 with a Thickstun intake manifold and dual Stromberg 97 cabs. The transmission is a '39 Ford 3-speed stick shift and matched with the motor via track housing and transmitting drivin power to the rear wheels. At this point, there are no issues in driving. But, Keith does not consider the car done and says that he has many things in mind.

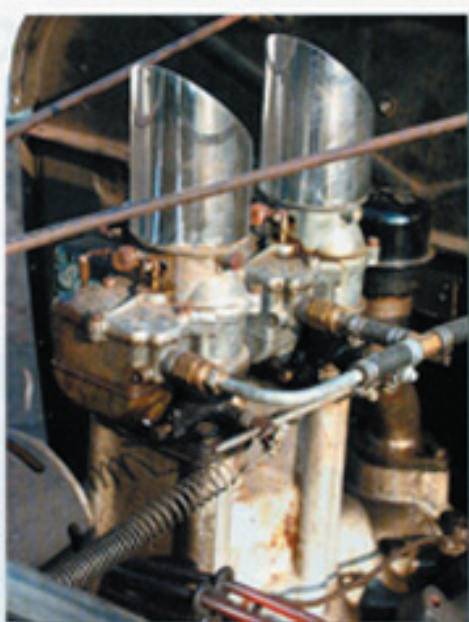
Keith is taking his time and working at his own pace in building and enjoying his hot rodding life. He is a "going my way" kind of guy and I feel that is the best pace to enjoy this hobby.





エンジンは、本文でも触れた通り'53年フォード製239c.iフラットヘッドV8がチョイスされている。またちらりと見えるステアリング・ギアボックスは、'34年フォードのものだ。

The engine is a '53 Ford 239c.i. flathead V8. The steering gear box is a '34 Ford.



レアなシックストン製のインターク・マニホールドに、ストロンバーグ97がデュアルでセットされている。

A rare Thickstun intake manifold set with double Stromberg 97.



ボルテージ・レギュレーターには、キースが手書きした架空のブランド名が記されている。キースのちょっとした遊び心が感じられる。

The voltage regulator is decorated with an imaginary brand name drawn by Keith.



このV字のウィンド・シールドは、'32年にデューク・ホリックがフルートン高校在学中に、ショップクラスで創ったものを原型に創られたレプリカなのだ。オリジナルは真鍮製なのだが、キースのはアルミ製だ。

This V-shaped wind shield is a replica of one that Duke Hallock made during shop class in '32 when he was a student at Fullerton high. The original is made in genuine brass but this one is aluminum.



ダッシュは、'40年フォードをナロードして付けている。ステアリング・ウィールは'40年フォード・ピックアップトラックのもので、シフトノブはハンドペイントのマーブル柄のものチョイスされていた。

The dash is a narrowed '40 Ford. The steering wheel is from a '40 Ford pickup and the shift knob has a hand painted marble pattern.

HARD CORE ROD & KUSTOM

FROM THE STATES



テールライトに使われているのは、'46年フォードのフロント・パーキングライトなのだそうだ。
The taillight is a '46 Ford front parking light.



トランクリッドは、ランブルシートタイプのものなのだが、中にはシートはなく、普通のトランクとして使用されている。

The trunk lid is a rumble seat type but it is used as a regular trunk rather than a seat.



クロスメンバー、リアエンド共に'32年フォードのものを使用。エキゾーストパイプは、ご覧のように2本出しだ。

The cross member and rear end is both '32 Ford. The car comes with two exhaust pipes.



1929 FORD MODEL A ROADSTER KEITH WEESNER

オーナーのキース・ウィズナー。ホットロッダーとして、アーティストとして確実に実績を積み重ねている彼は、今やアメリカ国内だけでなく、日本やヨーロッパにも多くのファンを持つ世界的なアーティストなのだ。

Owner Keith Weesner. He has climbed up the ladder as a hot rodder and artist. Today, he has fans from all over the world.